五丁目公園に少年野球が可能なスペースを確保してはどうか。③立正佼成会附属佼成病院が区外に移転すると聞いている。南部地域の広域避難場所においても、医療機関との協力・支援体制の確保を強く求めるがどうか。

区　長　①消防訓練やフットサルなどが可能な多目的広場の設置を基本計画（案）に盛り込んでいる。②少年野球も可能なオープンスペースの整備を検討していきたい。③災害拠点病院は東京都の医療圏ごとの指定であるが、引き続き災害時の拠点医療機能の対応ができるよう、都に要請していきたい。

中野新橋駅バリアフリー化の早期実現を

自由民主党議員団　佐野　れいじ

中野新橋駅のバリアフリー化がエレベーター設置により実現可能となった。①今年6月から工事開始と聞くが、バリアフリー化と新駅舎完成予定はいつか。②利便性の面から、改札口に近い階段の横にエスカレーターを設置してはどうか。

区　長　①新駅舎は、まだ詳細設計中であるが、エレベーター及び新駅舎は平成26年度完成と聞いている。②エスカレーター設置に関しては、利用者動線や構造上の課題があると聞いている。利用者の利便性の向上の面からも地元の強い要望があることを伝えたい。

区職員名刺の書式の統一を

一般的に名刺は「企業の顔」と言われ、日本の社会の中では、名刺交換を初対面の慣習的な礼儀としている。現在、区職員の名刺は、記載形式が不統一で「区の顔」としての役割を果たしていない。名刺の紙質や字体、記載内容の統一を図ってはどうか。また、区が目指す目標や標語、指針などの統一的なロゴを記載してはどうか。

区　長　紙の縦横、書体、大きさやロゴなど、区としての標準を定めて支給することも含めて検討していきたい。

区財政の健全性を問う

財政白書によれば、21年度の区債残高は518億円だが、土地開発公社の借入残高104億円を含めると622億円となる。公社の借入金は区の借入金であると考えるが、公社の債務は、区の一般会計には含まれていない。区の財務諸表には公社の借入金が数値として反映していないが、財政の健全性は保たれているのか。

区　長　公社の借入金は、連結バランスシートにより明らかである。区の決算における債務負担残高でも明確にしている。

子どもへの放射線の影響に特段の配慮を

無所属　むとう　有子

かつて区は独自に給食の食材を測定し、10ベクレル以上が検出された食材の使用をやめていた。子どもは放射線による発がんリスクが高い。現在、野菜はセシウムが500ベクレル以下であれば市場に出回る。給食の食材の放射線量を抑えるための努力をしているか。

区　長　都内の卸売市場を通った食材を使用し、産地を把握のうえ、国の出荷規制品目に該当しないことを確認するなど、安全性の確保に努めている。

緊急通報システムの改善を

緊急時に胸にかけたペンダントを押すだけで、民間受信センターが救急車の出動を要請し、事業者が利用者宅に急行する緊急通報システムがある。対象者は一人暮らしの慢性疾患のある高齢者と重度身体障がい者のみであり、要件の緩和を求めたが、その検討結果は。

区　長　他区の実施状況を調査し、検討している。

COOL BIZ

中野区議会では、
節電対策及び地球温暖化防止のため
クールビズを実施しています。

コミュニティ・ネットワークの構築を

無所属　奥田　けんじ

なかの生涯学習大学の卒業生等の中には、地域活動を望む者が多い。こうした活動したいという気持ちを地域に結び付ける具体的な取り組みが必要である。①入学対象年齢を55歳以上としているが、定員に満たない場合、55歳未満の希望者を受け入れている。しかし、昨年度、定員割れにも関わらず、受け入れは僅（わず）か2名と聞く。若い世代への周知方法を改善すべきでは。②ことぶき大学から制度変更したことで、卒業生等の地域活動への参加が増えている。しかし、まだ不十分であり、更に踏み込んだ取り組みが必要では。③新たな人材に対し、各自の中学校区を範囲に地域活動の情報などを定期的に発信しては。

区　長　①周知方法の工夫を図るなどしたい。②関係団体などとの連携を一層密にしたい。③受講者の居住地の地域センター単位で、実際の地域活動を知る取り組みを行っている。

高齢者の移動を手助けする仕組みの構築を

無所属　近藤　さえ子

熱中症対策などで高齢者会館に出向けるのはかなり元気な高齢者に限られる。在宅で高齢者を支える事を考えるなら、高齢者の足を確保することは急務である。本人や家族の満足だけでなく、今後の医療費、介護保険などの削減効果にもつながる。現在、区が行っている仕組みや今後の計画は。

区　長　区が助成をしている福祉有償運送がある。この事業へ今後のニーズに対応した必要な支援を行う。

区長の退職金は廃止を

区長は、大震災の被害、節電対策などで区財政は厳しくなると述べたが、サービスの質を落とさず区民の暮らしを守るには更なる見直しが必要である。首長の退職金を廃止した自治体もあるが、区長の退職金3期の総額及び廃止の考えは。

区　長　1・2期の支給額と3期の想定額を合わせ約4600万円である。退職金を廃止する考えはない。

本庁舎の安全性確保を急げ

無所属　いながき　じゅん子

本庁舎の安全性確保は重要だ。再度耐震診断を行い、結果次第で移転建て替え計画の実施も急ぐべきでは。

区　長　震災後の点検で大きな損傷はないことが確認された。壁などの亀裂の原因把握のため今夏調査を行い、対策を検討する。

給食の産地を情報公開せよ

飲食物による内部被ばくに対する保護者の不安を解消するため、給食の食材の産地を公開すべきでは。

教育長　産地は把握しており、安全確認の方法を保護者に周知している。

常葉少年自然の家の今後について問う

常葉少年自然の家で放射線量を測定し高い数値が出た。元々区民の利用率も低い。安全性を区自ら調査し廃止を含め協議すべきでは。

教育長　田村市の測定を参考に今年度の利用は停止している。経費などを勘案し、今後検討する。

非常時優先業務マニュアルを策定し、早期復旧を図れ

無所属　林　まさみ

①震災時の区外からのボランティア受け入れ体制が迅速に機能するには、日頃から区と社会福祉協議会とが合同訓練を行うなど、連携を図るべきと考えるがどうか。②業務継続の必要性の高い障害者支援など、早期に復旧するための非常時優先業務計画を機能させるには、初動要員の確保などの執行体制の整備が必要だ。そのための全庁的なマニュアルを作成しているか。③今回の組織改正で、防災と危機管理が二つの部に分かれ、指揮命令系統も分かれることから、的確な災害対策業務が困難となる。しっかりとした災害時対応がとれるよう、区民にも分かり易い組織に改めるべきでは。

区　長　①社会福祉協議会との連携を図り、ボランティアの受け入れをしていきたい。②人的な対応について全庁的に検討し、作成を進めている。③防災と危機管理とは、十分に連携し、業務を進めている。

●中野区議会定例会（一般質問）をテレビ放送しています。

中野区議会では、ＪＣＮ中野（シティテレビ中野）で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。

放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。

ぜひご覧ください。

【問合せ】区議会事務局（電話3228－5585）

区議会だより へのご意見・ご要望などは、区議会事務局まで

〒164-8501　中野区中野4-8-1
電話 3228-5585 FAX 3228-5693
Eメール
kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp